

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年9月17日（水）

2 確認箇所

2号機燃料取り出し用構台（図1）

3 確認項目

2号機燃料取り出しに向けた工事の状況

4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では、2号機使用済燃料プールからの燃料取り出しに向けた準備作業が進められている。

本日は、2号機燃料取り出し用構台※¹に設置されている燃料取扱設備※²の状況を確認した。

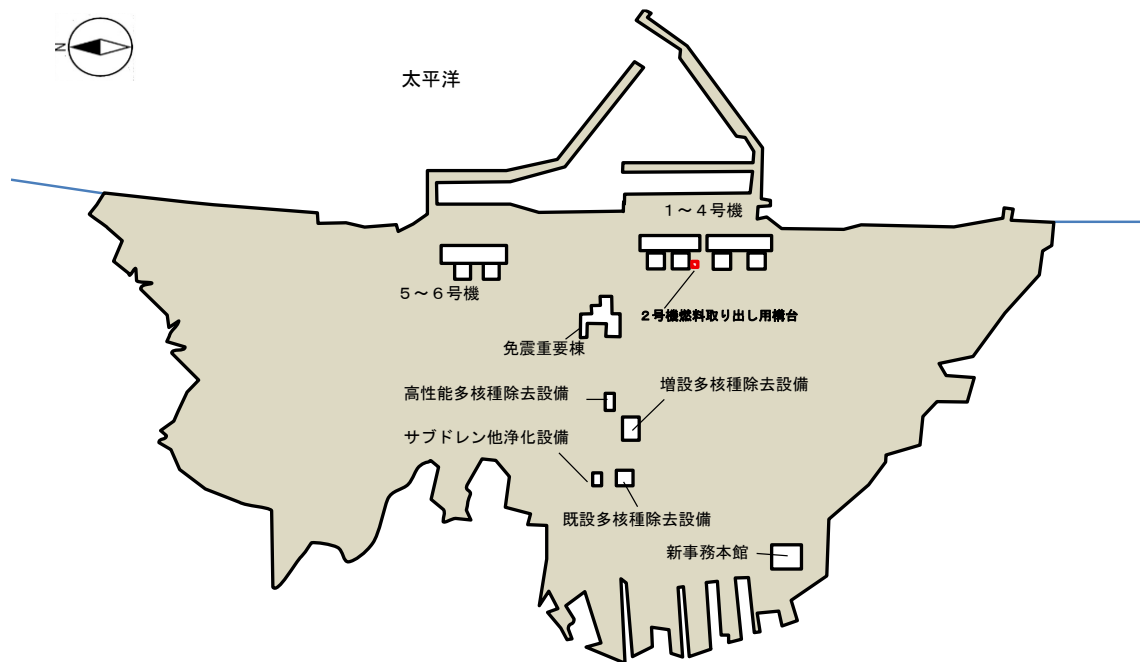
- ・走行台車の上に、クレーン、燃料取扱機、ジブクレーンが設置されていた。（写真1）
- ・クレーンを駆動させるための油圧供給ユニットが走行台車内に設置されていた。また、油圧供給ユニットの不具合発生時に備え、非常用油圧供給ユニットが燃料取扱設備の西側に設置されていた。（写真2）
- ・確認当日は、燃料取扱機の動作確認が行われていた。東京電力によると、燃料取扱設備各機器の単体動作確認、試運転、操作訓練等を経て、燃料の取り出しが開始される予定である。また、令和8年度第1四半期の燃料取り出し開始に向け、現時点では作業が順調に進捗しているとのことである。

※1 燃料取り出し用構台

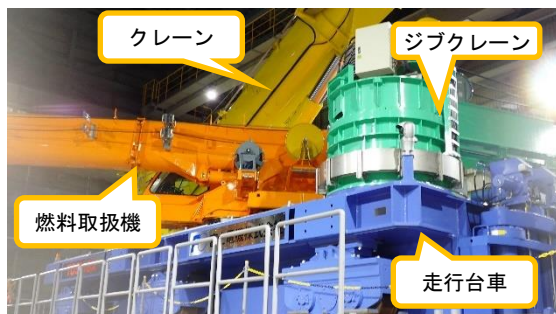
使用済燃料プールに保管されている燃料の取り出し作業を行うため、原子炉建屋南側に隣接する位置に設置した構造物。

※2 燃料取扱設備

燃料取扱設備は、走行台車、キャスクを吊り上げるためのクレーン、燃料を取り扱う燃料取扱機、及びキャスクの蓋を吊り上げるジブクレーンで構成されている。燃料の取り出しは、①空のキャスクを使用済燃料プールへ移動させる、②キャスクの蓋を開放する、③燃料をキャスクに装填する、④キャスクの蓋を閉じる、⑤キャスクを燃料取り出し用構台へ移動させる、の順で実施される。



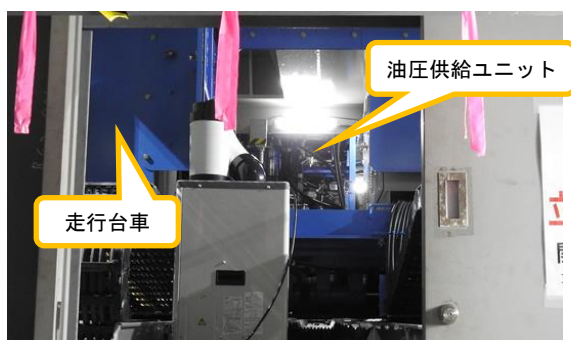
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)

燃料取扱設備の設置状況

※燃料取扱設備が2号機燃料取り出し用構台と2号機原子炉建屋内との間を移動する。



(写真2-1)

油圧供給ユニットの設置状況



(写真 2－2)

非常用油圧供給ユニットの設置状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。